

木くばり

樹木の不思議 27

色気で選ぶ、名物の材料

箱根細工を知っていますか？



アオハダの樹皮



マユミの樹皮



ニガキの樹皮



江戸時代、大名の参勤交代や西へ東への旅人の行き来でにぎわった箱根は、箱根七湯といわれる温泉の湯治客でもにぎわった場所でした。こうした旅人や湯治客用に気の利いた手軽なおみやげとして箱根細工が作られてきました。箱根細工は古くは湯本細工といい、箱根山中に生息するいろいろな木を組み合わせる模様をつくった木の製品です。神奈川県にはおよそ三百種類を超える樹木が自生しています。種類によって葉や実の形が違うように材の色もさまざまです。白（アオハダ・ミズキ）、クリーム色（マユミ）、黄色（ニガキ）、青緑（ホオノキ）、茶色（ケヤキ）、赤（チャンチャン）、黒（カツラ神代 - 地中に埋まっていたもの - ）など、およそ50種類の樹木がこれまでに使われてきました。日本の各地で見られる地場産業で使われる木はふつう一〜三種類です。いろいろな種類と色の木を使う、これが箱根細工の特徴です。また、木炭に焼いてもあまり品質がよくない樹木でもあります。かつての箱根の炭焼きはこうした木を炭に焼かず、合間を見ては箱根細工の工房に運びました。樹木の適材適所とはこういうことをいいます。

箱根細工のもう一つの特徴は木片を多角形に組み合わせることで、繊維方向が多方向だということです。このため収縮の方向が分散され、全体として狂いが少ないという長所になります。こうした技術は、現在の寄木型のフローリングに生かされています。

参考文献：森の木の100不思議 東京書籍 ・ インターネット 他

No. 61 発行 '08-1月

株式会社 ナガイ内

住まい教室 金谷教室

「住まい教室」に来てみませんか？

教室の時間は、約3時間です。テキスト・ビデオを使って教室講師と楽しく勉強してまいります。一切の強制、強要はありません。お気軽においでくださいませ。

予約 (0547) 45-3501 / fax 45-3502

ホームページ <http://www.e-house.co.jp/nagai/>

e-mail kk-nagai@po2.across.or.jp (メールでの予約もOK!です。)

お知らせ

いつも左官工事を請け負って下さっております、八木左官・八木国夫さんが、静岡県技能士連合会より【優秀技能士】として表彰されました。おめでとうございます！腕の良い職人さんに住宅建築に携わっていただけることは、とても幸せなことですね。



これは八木さんの作品です。すべて手作りです。



新築現場情報

島田市向谷 W邸の新築工事、木工事順調に進行しています。これから寒さも一段と厳しくなりますが、来年春の完成に向けて、業者の皆さん共々頑張っています。

ヒバの天井です。香りが良いのが特徴です。

杉板(赤)のポーチ腰板です。



株式会社 ナガイ 島田市牛尾510-2 TEL: 0547-45-3501